

聴講無料

大谷大学公開講演会

2024年度テーマ「学び、続ける。」

佐賀支部

講題 東本願寺の画事と旧蔵の品々

2024年 **8月30日** (金)

15:30～16:30

※入場無料・事前申込不要

講演概要

東西に分立した、江戸時代当初の東本願寺における画事は、京狩野派の祖狩野山楽(1559～1635)らになったと記録に残ります。しかし、その後狩野探幽ら江戸の狩野派や、近代では院展作家の作品も、また工芸分野にもすぐれた作品の数々を所蔵していたことがわかります。

本講演では歴代の意向を反映して制作された作品や、かつての東本願寺が所蔵した近世・近代の巨匠たちの作品を中心にご紹介し、かつての東本願寺をとりまいた美術品制作と伝世の環境をお伝えしたいと思います。

なお、本講演にそくした内容によって、本年秋の大谷大学博物館特別展が開催されます。

【講師プロフィール】

1959 (昭和34)年1月	大阪府に生まれる
1982 (昭和57)年3月	同志社大学文学部文化学科卒業 (文化史学)
1986 (昭和61)年3月	同志社大学大学院文学研究科 修士課程修了(文化史学)
1989 (平成元)年3月	同志社大学大学院文学研究科 修士課程満期退学(文化史学)
1988 (昭和63)年4月	滋賀県立近代美術館学芸員 (1999年3月まで)
1999 (平成11)年4月	滋賀県立近代美術館学芸主任 (2000年3月まで)
2000 (平成12)年4月	滋賀県立近代美術館主任学芸員 (2013年3月まで)
2000 (平成12)年9月	成安造形大学非常勤講師 (2001年3月まで)
2003 (平成15)年4月	同志社大学嘱託講師 (現在に至る)
2013 (平成25)年4月	滋賀県立近代美術館専門学芸員 (2017年3月まで)
2017 (平成29)年4月	大谷大学文学部教授
2018 (平成30)年4月	大谷大学博物館館長 (2022年3月まで)

【著書・論文】

共著
『日本の近代美術 5 京都の日本画』(大月書店)
『幸野樸嶺』(芸州堂)
『石山寺縁起絵巻集成』(中央公論美術出版)
『博物館と文化財の危機』(人文書院)
『Kyoto's Renaissance Ancient Capital for Modern Japan』
(Renaissance books)
『近江の画人』(サンライズ出版)

論文
『年中行事絵巻 朝観行幸巻 の制作に関する一試論』
『メトロポリタン美術館本 天神縁起絵巻の伝来について』
『滋賀県内個人蔵 西行物語絵巻 について』
『祭礼図の系譜に関する基礎的研究』
『高田敬輔筆 信楽院天井画』
『没後十年 小倉遊亀の画業を振り返って』
『破来頓等絵巻考—大谷大学博物館本の紹介をかねて—』
『東本願寺と京都画壇』

その他

1. 大谷大学・大谷大学同窓会では、毎年統一テーマを設定し、全国約80カ所で公開講演会を開催しています。
2. 天候等により、開催を中止する場合がございます。開催中止の場合は、同窓会ホームページでお知らせいたします。

くにが ゆみこ
講師 **國賀 由美子** 大谷大学教授

(専門 日本絵画史)

会場 **唐津商工会議所401号室**

唐津市大名小路1番54号

(アクセス) 唐津駅下車 徒歩10分程度

お車の方は近隣の有料駐車場をご利用ください。

対象 同窓生・一般

定員 30名程度

問合せ 佐賀支部長 野中 義文

TEL 090-9573-9673

主催 大谷大学・大谷大学同窓会佐賀支部

大谷大学同窓会

検索



Be Real
寄りそう知性



大谷大学